

【OIE 情報】ロシアにおけるアフリカ豚コレラの発生について

平成 25 年 10 月 16 日
動物衛生課

ロシア(コーカサス地方、モスクワ周辺等)におけるアフリカ豚コレラの発生について、OIEへ追加報告がありましたのでお知らせいたします。本報告は2009年9月11日付けの同国における発生報告の続報(続報103)です。

【出典】

OIEウェブサイト:2013年10月15日付け

http://www.oie.int/wahis_2/public/wahid.php/Reviewreport/Review?reportid=14236

(OIE情報は更新・差替えが行われる場合がありますので、出典元も併せて御確認下さい。)

【概要】

- ・発生数:11件(続報103)
- ・発生日:2013年7月16日～7月28日
- ・OIEへの報告日:2013年10月15日
- ・臨床徴候あり

【発生状況】

・発生場所

- 7月16日:スモレンスク州 ヴァーゼムスキー市
- 7月19日:トゥーラ州 レニンスキー地区、モスクワ州 ヴォロコラムスキー地区
- 7月22日:スモレンスク州 サフォノフスキー市
- 7月23日:ヴォルゴグラード州 ウリュピンスク市
- 7月24日:トヴェリ州 ネリドフスキー市
- 7月25日:ヴォルゴグラード州 ウリュピンスク市、スモレンスク州 ヤルツェフスキー市
- 7月26日:ヤロスラブリ州 ロストフ市
- 7月27日:タンボフ州 トカリョーフカ町
- 7月28日:ヴォルゴグラード州 ウリュピンスク市

・発生11件の合計

【動物種】	【飼育頭数】	【症例数】	【死亡数】	【淘汰数】	【と畜数】
豚	882	68	56	0	455
野生イノシシ		6	5	0	1

【疫学情報】

- ・感染源:不明又は調査中

【対応】

- ・感染源となる野生動物のコントロール
- ・淘汰
- ・隔離
- ・国内における移動制限
- ・スクリーニング
- ・施設等の消毒実施
- ・ワクチン接種なし
- ・患畜を治療対象としない

【診断】

- ・直接蛍光抗体法(DIF):陽性(7月30日、地方研究所)
- ・PCR:陽性(7月19日～8月1日、国立研究所(Kray Veterinary Laboratory of Kroopin・Federal Scientific Institution, All-Russia Scientific Institute of Veterinary Virology and Microbiology, Pokrov)及び地方研究所)

【発生状況地図】



(参考1:アフリカ豚コレラとは)

アフリカ豚コレラウイルス(二本鎖DNAをゲノムに持つアスファウイルス科アスファウイルス属)感染による豚の熱性伝染病。臨床症状および病理所見は豚コレラと類似。甚急性では突然死亡、急性では発熱(40～42℃)、食欲不振、粘血便(ねんけつべん)を呈し、100%死亡する。

感染豚や実験感染豚にはこのウイルスに対する中和抗体が産生されないため、本病に対する有効なワクチンはない。スペインやポルトガルなどでは大規模な殺処分等による防圧で本病を撲滅した。有効な治療法は存在しない。

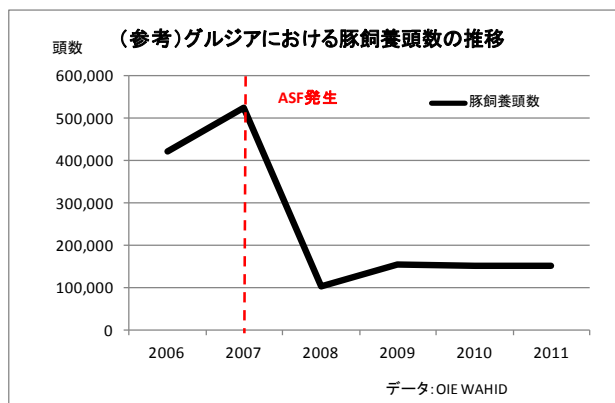
我が国では、法定伝染病に指定。

国際連合食糧農業機関(FAO)などの国際機関が「国境を越えてまん延し、発生国の経済、貿易及び食料の安全保障に関わる重要性を持ち、その防疫には多国間の協力が必要となる疾病」と定義する「越境性動物疾病」の代表例である。

本病は、アフリカ地域で常在的に発生が見られるが、近年、ロシアのコーカサス地方等での続発が報告されている。

(参考2:コーカサス地方・東欧におけるアフリカ豚コレラの発生)

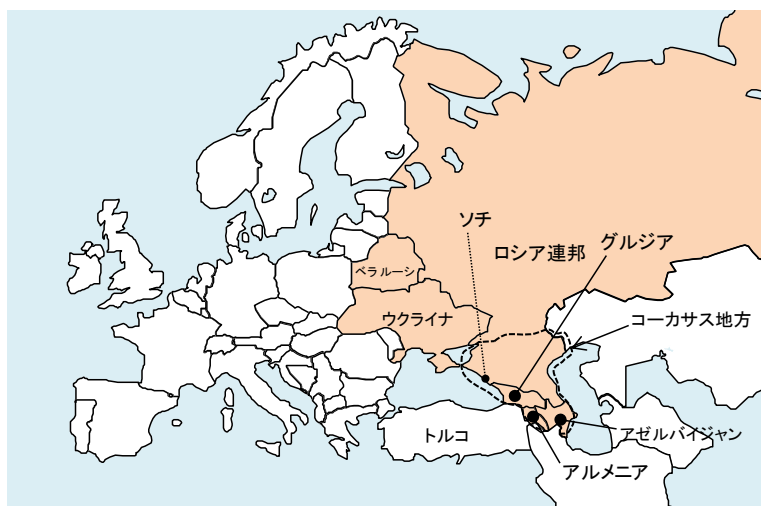
- ①2006年末頃、グルジアで発生。コーカサス地方に侵入(黒海に面するポチ港を通じて、南アフリカからグルジアに侵入)
- ②グルジアでは2007年に約50万頭の豚が飼養されていたが、2008年には約10万頭に減少。



- ③2007年8月にアルメニア(豚)、2007年11月にロシア(チェチン共和国)(野生イノシシ)、2008年1月にアゼルバイジャン(豚)で発生。
 - ④2012年7月にウクライナ(豚)、2013年6月にベラルーシ(豚)で発生。
 - ⑤2013年7月、EUはベラルーシでのアフリカ豚コレラの発生に関し声明を発表。
- ※これまでにロシアでは、アフリカ豚コレラの発生によって60万頭以上の豚が死亡又は淘汰されたとの報告がある。
- ※コーカサス地方では、口蹄疫(A型)も続発している。
- ※2014年2月、コーカサス地方に位置するロシアのソチにおいて、冬季オリンピックが開催予定。

出典: OIE等

(参考3:コーカサス地方・東欧におけるアフリカ豚コレラの発生状況(2007年~2013年7月))



塗りつぶし: 発生国

出典: OIE等